

医師不足地域を支える医師



島田市立総合医療センター
院長
和田 英俊 医師

医師をこころざしたきっかけを教えてください。

和田医師 幼児期から気管支喘息の既往があり、朝起きると喘息発作が起きていることが度々ありました。そのため、朝からは学校に行けず、まず病院を受診し吸入と注射で発作が治まってから、学校に行く生活をしていました。発作は高校入学以降、ほとんど発症しなかったのですが、小さい頃から医師の仕事に興味をもっていました。

医師として働いてきた中で印象に残っていることを教えてください。

和田医師 1990年代前半に肝移植の臨床でオーストラリアに留学した時のいろいろな経験です。ドナーの肝臓の摘出手術には、クイーンズランド州所有のプライベートジェット機で行き、空港からパトカーの先導で結構なスピードで病院まで行くのですが、小さな都市でもシドニーやメルボルンのような大都市でも、車の進行方向の信号は全て青になっていました。手術が長くなると、食事やコーヒーブレークの休憩がありました。その間、手術室には麻酔科医と患者さんしかいない状況になります。また休憩室には食事や軽食、飲み物が準備されていました。もちろん無料です。手術を途中で完全に止めるのは日本ではあまり見ない光景です。手術が終了し集中治療室(ICU)に患者さんが入室すると、術後管理は全てICUの医師と看護師に任せ、すぐに外科医はみんな帰宅、もしくはオフィスに戻ります。日本では、ICU入室後もしばらくは外科医が残って術後管理を行うのが普通です。病棟でも外来でも病院内で医師は白衣を着用しません。通常の院内の服装はワイシャツにネクタイです。病棟でドクター用白衣を着ているのは医学生だけです。患者さんの創の処置やドレーンの抜去などの外科的処置は全て看護師さんが行っていました。現在、日本では厚生労働省が働き方改革を勧めており、医師においても業務を軽減するためのタスクシフティングが課題となっています。オーストラリアではすでに30年前に多くのタスクシェアリングがなされていました。



—— 地域の病院として果たす役割について教えてください。

和田医師 地域の皆様が病気で困ったときには、安心して信頼して受診していただける病院を目指すことです。

—— 医師不足地域での勤務について（地域医療に対するお考え、やりがい等）教えてください。

和田医師 島田市内で出動した救急車は全て当院に来ます。また、島田市内には入院施設のある総合病院は他にありません。そのため、地域の皆様の期待に応えられるように、目の前の患者さんに対して最善の治療を行うのみです。しかし、医師不足の地域に限らず、医療に対する考え方ややりがいはみんな同じだと思います。

—— 貴院で勤務する若手医師の活躍について教えてください。

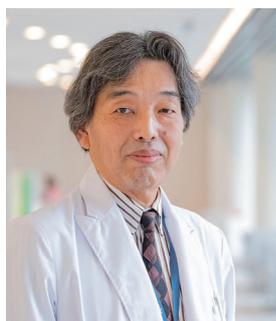
和田医師 若手医師はみんな目標をもって輝いて働いています。将来、どのような医師になるのかを楽しみにしています。

—— 医師を目指す学生へメッセージをお願いします。

和田医師 医師には卓越した頭の良さは必ずしも必要ありません。常に新しいことに興味を持ち、飽きずに我慢強く仕事ができ、どのような状況でも冷静に常識的な判断ができることが重要です。また、私は外科医ですが、外科医は手先の器用さよりも、手術中に気が利くことが大切です。常に、全ての人に謙虚な気持ちで接し、周りの人に対して感謝の心を忘れないようにし、向上心をもって行動するように心がけてください。皆さんが医師となり、楽しくやりがいをもって仕事をし、静岡県の医療が益々向上することを期待しています。

—— その他、お知らせすることなどありましたら教えてください。

和田医師 新病院が2021年5月2日に完成し、島田市立総合医療センターは先進的で機能的な病院になりました。屋上にヘリポートが設置され、ヘリポートから救急部(ER)、手術室(オペ室)、HCU(高度治療室)がエレベーターで直結になりました。手術室にはロボット支援下手術専用の広い部屋があり、リハビリテーション室は回復期リハビリ病棟の横で景色の良い6階にあります。多くの診断機器や治療機器も新しくなりました。みんな新しい病院で気持ちよく仕事をしています。医療に興味がありましたら、是非、見学に来てください。



プロフィール

和田 英俊 医師

趣味・好きな言葉

・サッカー観戦・音楽鑑賞(R&B)

・映画鑑賞

常に意識していることは、

”謙虚な気持ち”、”感謝の心”、”向上心”

1988年-1992年 浜松医科大学大学院医学系研究科博士課程
(浜松医科大学第1外科研修医、臨床協力医)

1992年-1993年 Queensland Liver Transplant Service,
Liver transplant fellow
(Princess Alexandra Hospital, Brisbane, Australia)

1994年-1996年 浜松医科大学 第1外科医員

1997年-1998年 浜松医科大学 集中治療部助手

1998年-2010年 浜松医科大学 第1外科助手

2010年-2016年 浜松医科大学 第1外科講師

2016年-2017年 浜松医科大学 第1外科病院准教授

2017年-2018年 市立島田市民病院 副院長

2018年-2021年 市立島田市民病院 院長

2021年- 現在 島田市立総合医療センター 院長